

電気生理学的検査を受けられる ( )様入院計画表 (患者ID: ) 平成 年 月 日  
 岡山赤十字病院 病棟 ( ) (循環器内) 科 主治医 ( ) 受持ち看護師 ( ) 患者さま署名 ( )

	月 日	月 日～月 日	月 日 午前・午後 番目 : ～			月 日～月 日
	入院日	～治療前日まで	カテーテル検査当日			カテーテル治療翌日～退院まで
			検査前	検査中	検査後	
説明	医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>主治医より治療説明をします。(家族の方も同席してください。)</li> <li>電気生理学的検査とは、首・肘・足の付け根の動脈から、先に電極のついた管を心臓まで進め、心電図を記録する検査です。</li> <li>治療同意書を書いていただきます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔な布を体にかけるので自分では体を動かさないようにして下さい。</li> <li>医師より深呼吸の指示があった時には協力して下さい。</li> <li>造影剤を入れた時、身体が急に熱くなることありますが、すぐ治まるので心配はありません。</li> <li>痛み、かゆみ、吐き気などあれば、医師、看護師に伝えて下さい。</li> <li>肘からの場合は板で固定して、車椅子で病室に戻ります。</li> <li>足の付け根からの場合は足の付け根からの管を固定して、寝たままで着物を運搬車で病室に戻ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査結果の説明をします。</li> </ul>	
	看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>家での生活についておたずねします。</li> <li>入院生活の説明をします。</li> <li>心臓カテーテル治療の説明をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の方へ検査当日は必ず来院してください。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>退院指導をします。</li> </ul>
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図</li> <li>胸部レントゲン</li> <li>血液検査</li> <li>尿検査</li> <li>経食道エコー</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図</li> </ul>
治療処置点滴	<ul style="list-style-type: none"> <li>内服薬は、医師の確認後、看護師より説明します。</li> <li>身長、体重、血圧測定などをさせていただきます。</li> <li>心電図モニターをつけて不整脈を監視します。</li> <li>エコーの前に点滴を始めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カテーテル治療前日に治療部位の毛剃りをします。( / )</li> <li>検査前日7:00より点滴を開始します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬は、指定された通りに内服してください。</li> <li>検査着に着替え、尿管を入れます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>薬は、変更する可能性があるため、医師の確認後、看護師より説明します。</li> <li>適宜、血圧、脈拍、治療部位からの出血の有無、尿量の確認をしていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>傷口の消毒をします。異常がなければモニター心電図を外し、点滴を抜きます。</li> </ul>
安静度	<ul style="list-style-type: none"> <li>院内は自由です。</li> </ul> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>1番目の人は、治療開始5分前までに治療室に着くように車椅子で病室を出ます。</li> <li>2番目の人からは、前の人が終わる次第、治療室に行きます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>足の付け根からの場合、管を抜いて6時間は寝たままです。その後医師が消毒をして翌朝まではベッド上安静です。</li> <li>肘からの場合肘が曲がらないように固定板で支えます。6時間後に板を外し、消毒します。</li> <li>出血しやすいので、治療部位は曲げないで下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師が傷口を見て異常がなければ、元の安静度に戻ります。</li> <li>中止していた内服薬を再開し、点滴を終了します。</li> </ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>治療食(減塩・カロリー制限)</li> <li>コーヒー、ジュース、果物、菓子などの間食は厳禁です。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>治療前の食事は治療開始時間により摂取量が異なります。</li> <li>月 日の食は                             <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 絶食になります。</li> <li><input type="checkbox"/> 半量になります。</li> <li><input type="checkbox"/> 全量可能です</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食事は可能です(スプーン、フォークが便利)おにぎりや串刺し食に変更できます。</li> <li>いつもよりもやや多めに水分を取って下さい。ただし、コーヒー、ジュース、炭酸飲料は厳禁です。</li> </ul>	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>入浴できます。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>傷口を見て良ければ、翌日よりシャワー、翌々日より入浴できます。</li> </ul>
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>病棟のトイレです。</li> </ul>		尿管を入れます。		<ul style="list-style-type: none"> <li>翌朝まで尿管が入っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>尿管を抜きます。その後は病棟のトイレです。</li> </ul>

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)

岡山赤十字病院 : H26. 3月

総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助